



平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月14日

上場会社名 株式会社 安藤・間 (呼称:安藤ハザマ)
 コード番号 1719 URL <http://www.ad-hzm.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 野村 俊明
 問合せ先責任者 (役職名) CSR推進部長 (氏名) 山口 功人

TEL 03-6234-3606

四半期報告書提出予定日 平成25年11月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・金融機関向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	165,766	85.1	3,813	9.0	3,368	20.4	12,411	828.4
25年3月期第2四半期	89,543	8.1	3,499	28.7	2,798	45.2	1,336	37.5

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 13,866百万円 (—%) 25年3月期第2四半期 1,176百万円 (75.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	78.17	67.37
25年3月期第2四半期	13.02	8.65

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第2四半期	245,708	52,723	21.2	287.86
25年3月期	141,879	32,844	23.1	212.75

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 52,069百万円 25年3月期 32,818百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	3.00	3.00
26年3月期	—	0.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(1) 平成26年3月期(予想) 期末配当の内訳は、普通配当3円00銭、記念配当2円00銭です。

(2) 上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況です。当社が発行する普通株式と権利関係の異なる優先株式(非上場)の配当の状況につきましては、

「4. 優先株式の配当の状況」をご覧ください。

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	358,000	80.9	8,100	44.3	6,600	23.7	13,800	501.7	86.94

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

詳細は、【添付資料】3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、【添付資料】4ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

26年3月期2Q	177,080,158 株	25年3月期	116,356,517 株
----------	---------------	--------	---------------

② 期末自己株式数

26年3月期2Q	8,501,194 株	25年3月期	939,239 株
----------	-------------	--------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期2Q	158,246,071 株	25年3月期2Q	99,346,903 株
----------	---------------	----------	--------------

(注) 平成25年4月1日付の安藤建設株式会社との合併に伴い、当社普通株式を割当交付するとともに同社保有の当社普通株式が自己株式となったこと、及び第1種・第2種優先株式の取得請求権が行使されたこと等により、期末発行済株式数(自己株式を含む)が60,723,641株、期末自己株式数が7,561,955株、期中平均株式数(四半期累計)が58,899,168株、それぞれ増加しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外です。なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(1) 平成25年4月1日付の安藤建設株式会社との合併に伴い、平成25年3月期第2四半期及び平成25年3月期の各数値は、株式会社間組のものを記載しております。また、連結経営成績(累計)及び連結業績予想における対前期及び対前年同四半期増減率は、株式会社間組の平成25年3月期(平成24年4月1日～平成25年3月31日)の各数値との比較によるものです。

(2) 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、【添付資料】3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(3) 当社は、平成25年11月26日(火)にアナリスト・金融機関向け決算説明会を開催する予定です。この説明会で配付する決算説明会資料については、開催後、当社ホームページに掲載する予定です。

4. 優先株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる優先株式(非上場)に係る1株当たり配当金の内訳は以下のとおりです。

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期 末	合 計
第Ⅲ種優先株式	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	98.40	98.40
26年3月期	—	0.00			
26年3月期(予想)			—	94.40	94.40

(注) 第Ⅰ種及び第Ⅱ種優先株式は、優先株主様からの取得請求により当社が自己株式として取得し、また、第Ⅳ種優先株式は、平成25年4月1日付の安藤建設株式会社との合併に伴い自己株式となりましたが、これらの自己株式は、平成25年9月27日までに全て消却いたしました。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(セグメント情報等)	11
4. 補足情報	13
(1) 平成26年3月期 第2四半期累計期間実績および通期見通し	13
(2) 当社個別の受注・売上・繰越高	14

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、復興需要等による下支えに加えて、政府によるデフレ脱却・経済成長政策への期待感の高まりや円高是正等により、鉱工業生産に持ち直しの動きが見られ、企業収益や業況判断も改善に向かいました。

今後についても、海外景気の下振れ等、国内景気を下押しするリスクが引き続き存在するものの、各種政策・対策等の効果を背景に、景気回復の動きが確かなものになることが期待されています。

当社グループの主たる事業である建設産業におきましては、復興関連事業が本格化し、政府建設投資も堅調に推移していますが、国内の民間建設投資は上向きつつあるものの本格的な回復には至らず、また、建設技能労働者不足が一段と進むなど、依然厳しい経営環境が続いております。

こうした状況のもと、当社は、事業規模の拡大と経営の合理化・効率化等を図り、収益力を強化することを目的に、平成25年4月1日、安藤建設株式会社と合併し、株式会社安藤・間として新たにスタートいたしました。合併によりこれまで築き上げてきた実績をもとに「安藤ハザマ」ブランドを確立し、強い経営基盤と高い収益力をもつ、存在感の高い企業を目指しております。

当グループの当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高1,657億円（前年同四半期895億円、前年同四半期比85.1%増加）、営業利益38億円（前年同四半期34億円、前年同四半期比9.0%増加）、経常利益33億円（前年同四半期27億円、前年同四半期比20.4%増加）、四半期純利益は124億円（前年同四半期13億円、前年同四半期比828.4%増加）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりです。

（土木事業）

受注高は344億円（前年同四半期比19.3%減少）、完成工事高は477億円（前年同四半期比7.0%増加）、営業利益は35億円（前年同四半期比20.1%減少）となりました。

（建築事業）

受注高は1,302億円（前年同四半期比178.3%増加）、完成工事高は1,081億円（前年同四半期比199.2%増加）、営業利益は5億円（前年同四半期は7億円の営業損失）となりました。

（グループ事業）

売上高は83億円（前年同四半期比1.4%減少）、営業利益は6億円（前年同四半期比31.0%増加）となりました。

（その他）

売上高は11億円（前年同四半期比248.1%増加）、営業利益2億円（前年同四半期比494.2%増加）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当社は平成25年4月1日付で安藤建設株式会社と合併いたしました。このため、以下の増減内容につきましては主にこの要因によるものです。

資産の部では現金預金、受取手形・完成工事未収入金等が増加し、負債の部では支払手形・工事未払金等及び短期借入金などが増加しました。その結果、当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末より1,038億円増加し2,457億円となり、負債は、前連結会計年度末より839億円増加し1,929億円となりました。純資産は、資本剰余金及び利益剰余金の増加などにより前連結会計年度末より198億円増加し527億円となり、自己資本比率は前連結会計年度末に比べて1.9ポイント減少し21.2%となりました。

また、当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりです。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

売上債権の減少などに伴う資金の増加があったものの、仕入債務の減少などにより、71億円のマイナス（前年同四半期は13億円のマイナス）となりました。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

有形固定資産の売却による収入などにより5億円のプラス（前年同四半期は1億円のマイナス）となりました。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

長期借入れによる収入などにより50億円のプラス（前年同四半期は15億円のマイナス）となりました。

その他、安藤建設株式会社との合併及び合併に伴う新規連結により256億円のプラスとなりました。

以上により、現金及び現金同等物の当第2四半期連結累計期間末残高は、期首残高と比較して244億円増加し、571億円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期連結累計期間の業績を踏まえ、平成25年5月15日に公表した平成26年3月期通期(平成25年4月1日～平成26年3月31日)の業績予想を、以下のとおり修正しました。

①平成26年3月期通期(平成25年4月1日～平成26年3月31日) 連結業績予想数値の修正 (単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	355,000	7,000	5,400	13,100	84円56銭
今回修正予想(B)	358,000	8,100	6,600	13,800	86円94銭
増減額(B-A)	3,000	1,100	1,200	700	
増減率(%)	0.8	15.7	22.2	5.3	
[ご参考]前期実績 (平成25年3月期)	197,899	5,612	5,336	2,293	20円69銭

②平成26年3月期通期(平成25年4月1日～平成26年3月31日) 個別業績予想数値の修正 (単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	334,000	6,150	5,000	13,000	83円91銭
今回修正予想(B)	337,000	7,150	6,000	13,600	85円68銭
増減額(B-A)	3,000	1,000	1,000	600	
増減率(%)	0.9	16.3	20.0	4.6	
[ご参考]前期実績 (平成25年3月期)	182,847	4,762	4,661	1,987	17円73銭

(注) 前回発表予想の各数値のうち、1株当たり当期純利益は、平成26年3月期第1四半期末日現在の発行済普通株式数により算出したものを記載しております。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

なお、特定子会社には該当していませんが、平成25年4月1日付の安藤建設株式会社との合併に伴い、同社の子会社であったアドテクノ株式会社、株式会社エビラ、菱晃開発株式会社、ハザマアンドウ・タイ、ハザマアンドウ・シンガポール、ハザマアンドウ・マレーシア及びアンドウ・マレーシアを新たに連結の範囲に含めております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

（税金費用の計算）

税金費用の算定については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて算定しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて算定すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法を採用しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	32,682	57,444
受取手形・完成工事未収入金等	55,474	96,269
未成工事支出金	6,654	7,022
その他のたな卸資産	2,116	5,507
繰延税金資産	3,070	4,506
その他	8,962	12,297
貸倒引当金	△338	△143
流動資産合計	108,623	182,904
固定資産		
有形固定資産		
土地	13,292	21,447
その他(純額)	5,422	9,919
有形固定資産合計	18,715	31,367
無形固定資産	320	1,084
投資その他の資産		
投資有価証券	6,140	19,253
繰延税金資産	2,275	2,349
その他	5,853	9,435
貸倒引当金	△48	△687
投資その他の資産合計	14,220	30,352
固定資産合計	33,256	62,804
資産合計	141,879	245,708

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	54,647	84,815
短期借入金	9,927	26,635
1年内償還予定の社債	—	526
未成工事受入金	13,429	24,197
完成工事補償引当金	250	1,053
賞与引当金	380	512
工事損失引当金	1,642	2,532
合併関連費用引当金	696	173
その他	14,457	19,728
流動負債合計	95,431	160,175
固定負債		
社債	—	984
長期借入金	4,578	16,259
退職給付引当金	8,672	14,317
環境対策引当金	283	327
繰延税金負債	—	76
その他	68	845
固定負債合計	13,603	32,810
負債合計	109,035	192,985
純資産の部		
株主資本		
資本金	12,000	12,000
資本剰余金	9,007	16,627
利益剰余金	11,664	23,601
自己株式	△97	△1,715
株主資本合計	32,573	50,513
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	244	1,454
繰延ヘッジ損益	—	1
為替換算調整勘定	—	100
その他の包括利益累計額合計	244	1,556
新株予約権	26	23
少数株主持分	—	629
純資産合計	32,844	52,723
負債純資産合計	141,879	245,708

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高		
完成工事高	82,602	162,052
その他の事業売上高	6,941	3,713
売上高合計	89,543	165,766
売上原価		
完成工事原価	74,803	151,353
その他の事業売上原価	6,344	2,764
売上原価合計	81,147	154,117
売上総利益		
完成工事総利益	7,798	10,699
その他の事業総利益	597	949
売上総利益合計	8,396	11,648
販売費及び一般管理費	4,896	7,834
営業利益	3,499	3,813
営業外収益		
受取配当金	35	163
その他	120	181
営業外収益合計	156	344
営業外費用		
支払利息	292	463
支払手数料	—	176
その他	565	149
営業外費用合計	858	789
経常利益	2,798	3,368
特別利益		
負ののれん発生益	—	10,579
災害修繕損失引当金戻入額	40	—
その他	5	17
特別利益合計	46	10,597
特別損失		
合併関連費用	—	113
その他	339	6
特別損失合計	339	119
税金等調整前四半期純利益	2,505	13,846
法人税等	1,168	1,359
少数株主損益調整前四半期純利益	1,336	12,486
少数株主利益	—	74
四半期純利益	1,336	12,411

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,336	12,486
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△160	1,209
繰延ヘッジ損益	—	1
為替換算調整勘定	—	169
その他の包括利益合計	△160	1,380
四半期包括利益	1,176	13,866
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,176	13,723
少数株主に係る四半期包括利益	—	143

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	2,505	13,846
減価償却費	265	579
負ののれん発生益	—	△10,579
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△43	△600
退職給付引当金の増減額(△は減少)	34	△156
受取利息及び受取配当金	△42	△191
支払利息	292	463
為替差損益(△は益)	189	4
投資有価証券評価損益(△は益)	264	—
有形固定資産売却損益(△は益)	△3	△8
合併関連費用引当金の増減額(△は減少)	—	△937
災害修繕損失引当金の増減額(△は減少)	△105	—
環境対策引当金の増減額(△は減少)	△2	—
売上債権の増減額(△は増加)	3,570	17,053
未成工事支出金の増減額(△は増加)	128	1,363
たな卸資産の増減額(△は増加)	670	1,495
立替金の増減額(△は増加)	△1,246	△1,745
仕入債務の増減額(△は減少)	△7,625	△26,373
未成工事受入金の増減額(△は減少)	3,401	1,595
預り金の増減額(△は減少)	△193	△1,063
未払消費税等の増減額(△は減少)	△3,019	△513
その他	231	555
小計	△727	△5,212
利息及び配当金の受取額	52	151
利息の支払額	△309	△489
法人税等の支払額	△354	△1,643
営業活動によるキャッシュ・フロー	△1,339	△7,194
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券及び投資有価証券の取得による支出	△4	△30
有価証券及び投資有価証券の売却による収入	2	149
有形固定資産の取得による支出	△135	△587
有形固定資産の売却による収入	4	609
貸付けによる支出	△0	△35
貸付金の回収による収入	10	31
その他	△24	405
投資活動によるキャッシュ・フロー	△147	542

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△1,840	1,348
長期借入れによる収入	5,985	10,120
長期借入金の返済による支出	△5,285	△6,333
社債の発行による収入	—	780
社債の償還による支出	—	△260
配当金の支払額	△395	△474
その他	△15	△157
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,551	5,023
現金及び現金同等物に係る換算差額	△189	406
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△3,227	△1,222
現金及び現金同等物の期首残高	29,302	32,659
合併に伴う現金及び現金同等物の増加額	—	22,440
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	—	3,243
現金及び現金同等物の四半期末残高	26,075	57,121

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成25年4月1日付で、安藤建設株式会社と合併いたしました。この結果、第1四半期連結会計期間において資本剰余金が9,117百万円、自己株式が3,120百万円増加しました。また、平成25年9月27日開催の取締役会決議に基づき、平成25年9月27日付で、自己株式(第I種優先株式750,000株、第II種優先株式151,224株、第IV種優先株式250,000株)の消却を実施いたしました。この結果、当第2四半期連結会計期間において資本剰余金及び自己株式がそれぞれ1,494百万円減少し、当第2四半期連結会計期間末において資本剰余金が16,627百万円、自己株式が△1,715百万円となっております。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	土木事業	建築事業	グループ 事業	合計				
売上高								
外部顧客への売上高	44,623	36,147	8,438	89,209	334	89,543	—	89,543
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	0	12,682	12,682	0	12,683	△12,683	—
計	44,623	36,148	21,120	101,892	335	102,227	△12,683	89,543
セグメント利益又は損失 (△)	4,451	△779	489	4,161	41	4,203	△703	3,499

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、調査・研究受託業務等を含んでいます。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額△703百万円には、セグメント間取引消去及びその他27百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△731百万円が含まれています。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費です。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	土木事業	建築事業	グループ 事業	合計				
売上高								
外部顧客への売上高	47,736	108,163	8,321	164,221	1,164	165,386	379	165,766
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	16,246	16,246	31	16,277	△16,277	—
計	47,736	108,163	24,567	180,467	1,196	181,664	△15,897	165,766
セグメント利益	3,558	533	640	4,731	247	4,978	△1,165	3,813

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、調査・研究受託業務等を含んでいます。

2 セグメント利益の調整額△1,165百万円には、セグメント間取引消去及びその他24百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△1,189百万円が含まれています。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費です。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

2 報告セグメントごとの資産の著しい金額の変動

平成25年4月1日付で、当社を存続会社、安藤建設株式会社を消滅会社とする合併を行ったことにより、前連結会計年度末に比べて、資産が著しく増加しております。なお、期首に受け入れた資産の金額は土木事業及び建築事業セグメントの合計が65,080百万円、グループ事業セグメントが9,529百万円です。

なお、土木事業及び建築事業セグメントでは、財務情報として資産に関する情報を有していないため、これらの事業セグメントには資産を配分しておりません。

3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 平成26年3月期 第2四半期累計期間実績および通期見通し

1. 個別

(単位:百万円、単位未満切捨)

項 目	〔㈱間組〕 前第2四半期 累計期間実績 (平成24年9月)	〔㈱安藤・間〕 当第2四半期累計期間 (平成25年9月)		〔㈱間組〕 前期実績 (平成25年3月)	〔㈱安藤・間〕 今 期 通 期 (平成26年3月)		
		期初予想	実績		期初予想	今回予想	
受注高	土木工事	42,651	35,000	34,403	92,394	90,000	90,000
	建築工事	46,800	85,000	130,247	94,556	210,000	210,000
	受注高計	89,451	120,000	164,651	186,950	300,000	300,000
完工高	土木工事	44,623	44,000	47,736	91,060	105,000	105,000
	建築工事	36,148	105,000	108,163	88,321	227,000	230,000
	完工高計	80,771	149,000	155,900	179,382	332,000	335,000
完工総利益	土木工事	6,537 (14.6%)	4,000 (9.1%)	5,650 (11.8%)	10,698 (11.7%)	10,200 (9.7%)	11,300 (10.8%)
	建築工事	989 (2.7%)	4,850 (4.6%)	4,444 (4.1%)	3,195 (3.6%)	12,100 (5.3%)	11,000 (4.8%)
	完成工事 総利益計	7,526 (9.3%)	8,850 (5.9%)	10,095 (6.5%)	13,893 (7.7%)	22,300 (6.7%)	22,300 (6.7%)

総売上高	81,106	149,700	157,096	182,847	334,000	337,000
売上総利益	7,568 (9.3%)	9,000 (6.0%)	10,342 (6.6%)	14,168 (7.7%)	22,650 (6.8%)	22,650 (6.7%)
販売費及び一般管理費	4,585	8,500	7,206	9,406	16,500	15,500
営業利益	2,982 (3.7%)	500 (0.3%)	3,136 (2.0%)	4,762 (2.6%)	6,150 (1.8%)	7,150 (2.1%)
営業外収支 (金融収支)	△534 (△46)	△500 (△152)	△236 (△47)	△101 (△307)	△1,150 (△600)	△1,150 (△460)
経常利益	2,448 (3.0%)	0 (0.0%)	2,899 (1.8%)	4,661 (2.5%)	5,000 (1.5%)	6,000 (1.8%)
特別損益戻	△287	10,300	10,480	△1,094	10,000	10,000
税引前当期(四半期) 純利益	2,161 (2.7%)	10,300 (6.9%)	13,379 (8.5%)	3,566 (1.9%)	15,000 (4.5%)	16,000 (4.7%)
税金費用	940	400	1,105	1,578	2,000	2,400
当期(四半期)純利益	1,221 (1.5%)	9,900 (6.6%)	12,274 (7.8%)	1,987 (1.1%)	13,000 (3.9%)	13,600 (4.0%)

2. 連結

項 目	〔㈱間組〕 前第2四半期 累計期間実績 (平成24年9月)	〔㈱安藤・間〕 当第2四半期累計期間 (平成25年9月)		〔㈱間組〕 前期実績 (平成25年3月)	〔㈱安藤・間〕 今 期 通 期 (平成26年3月)	
		期初予想	実績		期初予想	今回予想
総売上高	89,543	160,000	165,766	197,899	355,000	358,000
販売費及び一般管理費	4,896	9,100	7,834	10,015	17,800	16,800
営業利益	3,499 (3.9%)	900 (0.6%)	3,813 (2.3%)	5,612 (2.8%)	7,000 (2.0%)	8,100 (2.3%)
経常利益	2,798 (3.1%)	100 (0.1%)	3,368 (2.0%)	5,336 (2.7%)	5,400 (1.5%)	6,600 (1.8%)
当期(四半期)純利益	1,336 (1.5%)	9,900 (6.2%)	12,411 (7.6%)	2,293 (1.2%)	13,100 (3.7%)	13,800 (3.9%)

(2) 当社個別の受注・売上・繰越高
(建設事業受注高)

(単位：百万円、%)

項目		〔株間組〕 前第2四半期累計期間 自平成24年4月1日 至平成24年9月30日		〔株安藤・間〕 当第2四半期累計期間 自平成25年4月1日 至平成25年9月30日		増減		〔株間組〕 前期実績 自平成24年4月1日 至平成25年3月31日	
		金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率	金額	構成比
国内土木	官公庁	32,131	[79.0]	21,074	[65.8]	△11,057	△34.4	69,726	[84.1]
	民間	8,559	[21.0]	10,976	[34.2]	2,416	28.2	13,160	[15.9]
	計	40,691	45.5	32,051	19.5	△8,640	△21.2	82,886	44.3
国内建築	官公庁	1,598	[4.7]	7,816	[7.3]	6,218	389.0	6,153	[8.8]
	民間	32,498	[95.3]	99,532	[92.7]	67,034	206.3	63,918	[91.2]
	計	34,096	38.1	107,349	65.2	73,252	214.8	70,072	37.5
国内合計	官公庁	33,730	[45.1]	28,891	[20.7]	△4,839	△14.3	75,879	[49.6]
	民間	41,058	[54.9]	110,509	[79.3]	69,450	169.2	77,078	[50.4]
	計	74,788	83.6	139,400	84.7	64,611	86.4	152,958	81.8
海外工事	土木	1,960	[13.4]	2,352	[9.3]	392	20.0	9,508	[28.0]
	建築	12,703	[86.6]	22,898	[90.7]	10,195	80.3	24,484	[72.0]
	計	14,663	16.4	25,251	15.3	10,587	72.2	33,992	18.2
合計	土木	42,651	[47.7]	34,403	[20.9]	△8,247	△19.3	92,394	[49.4]
	建築	46,800	[52.3]	130,247	[79.1]	83,447	178.3	94,556	[50.6]
	計	89,451	100.0	164,651	100.0	75,199	84.1	186,950	100.0

(建設事業売上高)

(単位：百万円、%)

項目		〔株間組〕 前第2四半期累計期間 自平成24年4月1日 至平成24年9月30日		〔株安藤・間〕 当第2四半期累計期間 自平成25年4月1日 至平成25年9月30日		増減		〔株間組〕 前期実績 自平成24年4月1日 至平成25年3月31日	
		金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率	金額	構成比
国内土木	官公庁	27,150	[65.5]	35,724	[80.4]	8,573	31.6	59,343	[70.0]
	民間	14,303	[34.5]	8,711	[19.6]	△5,591	△39.1	25,441	[30.0]
	計	41,454	51.3	44,436	28.5	2,981	7.2	84,785	47.3
国内建築	官公庁	1,390	[4.7]	8,758	[9.3]	7,367	529.6	3,612	[5.4]
	民間	27,909	[95.3]	85,245	[90.7]	57,335	205.4	62,827	[94.6]
	計	29,300	36.3	94,003	60.3	64,702	220.8	66,440	37.0
国内合計	官公庁	28,541	[40.3]	44,482	[32.1]	15,940	55.8	62,956	[41.6]
	民間	42,212	[59.7]	93,956	[67.9]	51,744	122.6	88,269	[58.4]
	計	70,754	87.6	138,439	88.8	67,684	95.7	151,225	84.3
海外工事	土木	3,169	[31.6]	3,300	[18.9]	131	4.1	6,275	[22.3]
	建築	6,847	[68.4]	14,160	[81.1]	7,312	106.8	21,881	[77.7]
	計	10,016	12.4	17,460	11.2	7,444	74.3	28,156	15.7
合計	土木	44,623	[55.2]	47,736	[30.6]	3,113	7.0	91,060	[50.8]
	建築	36,148	[44.8]	108,163	[69.4]	72,015	199.2	88,321	[49.2]
	計	80,771	100.0	155,900	100.0	75,128	93.0	179,382	100.0

(建設事業繰越高)

(単位:百万円、%)

項目		〔株間組〕 前第2四半期累計期間 自平成24年4月1日 至平成24年9月30日		〔株安藤・間〕 当第2四半期累計期間 自平成25年4月1日 至平成25年9月30日		増減		〔株間組〕 前期実績 自平成24年4月1日 至平成25年3月31日	
		金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率	金額	構成比
国内土木	官公庁	80,516	[76.8]	75,254	[75.1]	△5,261	△6.5	85,918	[82.8]
	民間	24,388	[23.2]	24,936	[24.9]	548	2.2	17,850	[17.2]
	計	104,904	56.7	100,191	31.3	△4,713	△4.5	103,768	56.3
国内建築	官公庁	10,469	[17.8]	25,997	[13.8]	15,527	148.3	12,802	[22.2]
	民間	48,240	[82.2]	162,611	[86.2]	114,370	237.1	44,742	[77.8]
	計	58,709	31.7	188,608	59.0	129,898	221.3	57,544	31.2
国内合計	官公庁	90,985	[55.6]	101,251	[35.1]	10,265	11.3	98,720	[61.2]
	民間	72,629	[44.4]	187,548	[64.9]	114,919	158.2	62,593	[38.8]
	計	163,614	88.4	288,799	90.3	125,185	76.5	161,313	87.5
海外工事	土木	6,344	[29.7]	9,971	[32.1]	3,626	57.2	10,886	[47.3]
	建築	15,034	[70.3]	21,134	[67.9]	6,099	40.6	12,107	[52.7]
	計	21,378	11.6	31,105	9.7	9,726	45.5	22,993	12.5
合計	土木	111,249	[60.1]	110,162	[34.4]	△1,086	△1.0	114,654	[62.2]
	建築	73,744	[39.9]	209,742	[65.6]	135,998	184.4	69,651	[37.8]
	計	184,993	100.0	319,905	100.0	134,911	72.9	184,306	100.0

(その他の事業売上高)

(単位:百万円、%)

項目	〔株間組〕 前第2四半期累計期間 自平成24年4月1日 至平成24年9月30日	〔株安藤・間〕 当第2四半期累計期間 自平成25年4月1日 至平成25年9月30日	増減		〔株間組〕 前期実績 自平成24年4月1日 至平成25年3月31日
	金額	金額	金額	増減率	金額
その他の事業	335	1,196	861	256.9	3,465

〔主な受注工事〕

宮城県	北上運河河川災害復旧工事(その1)
国土交通省関東地方整備局	中部横断和田トンネル工事
三井不動産株式会社	(仮称)ららぽーと富士見新築工事
Honda de Mexico, S.A. de C.V.	4EM-TM project
株式会社バイタルネット	バイタルネット新宮城物流センター新築工事

〔主な完成工事〕

東京都財務局	中央環状品川線五反田換気所下部工事
リサイクル燃料貯蔵株式会社	リサイクル燃料備蓄センター(第一棟)新設工事の内準備工事
東大インタラクトPFI株式会社	東京大学(本郷)総合研究棟(工学部新3号館)施設整備事業
福山通運株式会社	(仮称)福山通運西関東物流センター新築工事
医療法人丸山会	(仮称)丸子中央総合病院移転新築工事